

2024年9月30日  
(一社) 山陰インバウンド機構

## 旅行博レポート★インドネシア & 広州（中国）

6月の香港旅行博に引き続き、8月、9月に開催されたインドネシアと広州の旅行博に出展しました。どの国でも旅行機運は高まっていますが、訪日客層、嗜好は国ごとに特色があり、インバウンド対策も国ごとの戦略が必要であることを感じました。

当機構では、今年度中にシンガポール、台湾の旅行博にも出展します。その様子は改めてインバウンドニュースでお知らせします。

### インドネシア旅行博

- 開催名：Japan Travel Fair 2024
- 主催：日本政府観光局（JNTO）
- 日程：2024年8月30日(金)～9月1日(日)
- 対象：ジャカルタ市内を中心としたインドネシアの一般消費者  
(市内のショッピングモールで開催)

日本政府観光局(JNTO)のジャカルタ事務所が、昨年に引き続き訪日促進事業の一環として開催しています。

インドネシアは人口2.7億人（**世界4位**）、2023年のGDP成長率**5%**、GDPランキング16位（日本：4位）であり、2050年までに日本を抜き世界4位になるという予測もある経済発展目覚ましい国です。

インドネシアでのJNTOの昨年の調査では、最も行きたい海外旅行先の1位が日本でした。

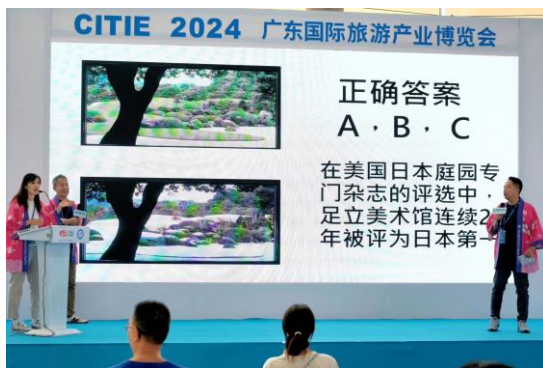
当機構では、今後の訪日客の重要な成長市場として出展しています。



## 広州（中国）旅行博

- 名称：CITIE2024（広東国際旅游産業博覧会2024）
- 日程：2024年9月13日(金)～15日(日)  
(13日業界日、14日・15日一般公開日)

広東省は中国国内で人口が最も多い(1.26億人)省であり、GDP総額は34年連続で中国トップです。観光・文化消費の需要が盛んで、観光に精通した高所得層が多く、消費力の高い客層が集まる地域です。本旅行博は、その広東省で開催される、中国内において最大規模の旅行展示会です。機構ではブースでの観光情報案内のほか、イベントに出演し山陰の魅力をプレゼンしました。広州から香港まで、鉄道で1時間の距離です。10月末に米子-香港の定期便が復便することを踏まえると、広州は山陰の重要な訪日ターゲット地域といえます。



## 認定案内所オンラインセミナー開催

### 「～通訳案内士の仕事に迫る！訪日客のニーズの探り方～」

今回は、現役の全国通訳案内士として活躍されているお2人をお迎えし、それぞれの働き方や通訳案内士という仕事の魅力に加え、案内所の皆様にも役立つような訪日客のニーズの探り方等をお聞きます。

10月8日(火)  
14:00-15:30

オンライン開催

### 「～通訳案内士の仕事に迫る！訪日客のニーズの探り方～」

参加費：無料（事前申込制）

お申込み ▶ <https://forms.gle/j39vpBt1zM2t9T5P7>

申込締切：2024年10月4日（金）17:00

登壇者（全国通訳案内士）：伊藤映子氏、伊藤えりか氏

内容：複数テーマでのパネルディスカッション（職業案内、ニーズの探り方、エピソード等）

- ・地域内の認定案内所カウンタースタッフ、管理団体の方
- ・案内所関係者を含む、観光事業者・観光産業に関わっている方はぜひふるってご参加ください。